



2022年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年10月7日

上場会社名 株式会社ベルク

上場取引所 東

コード番号 9974

URL <https://www.belc.jp>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 原島 一誠

問合せ先責任者(役職名) 専務取締役コンプライアンス室長兼財務

(氏名) 上田 英雄 (TEL) 049-287-0111

経理部・業務サポート部管掌兼法務担当

四半期報告書提出予定日 2021年10月12日

配当支払開始予定日 2021年11月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第2四半期の連結業績(2021年3月1日～2021年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第2四半期	149,132	6.5	7,392	△4.7	7,781	△4.5	5,248	△9.1
2021年2月期第2四半期	140,014	20.5	7,756	56.7	8,151	54.2	5,776	63.9

(注) 包括利益 2022年2月期第2四半期 5,280百万円(△9.1%) 2021年2月期第2四半期 5,806百万円(64.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第2四半期	251.55	—
2021年2月期第2四半期	276.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第2四半期	144,481	80,604	55.8
2021年2月期	136,558	76,283	55.9

(参考) 自己資本 2022年2月期第2四半期 80,604百万円 2021年2月期 76,283百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	40.00	—	46.00	86.00
2022年2月期	—	43.00	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	—	—	43.00	86.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	283,597	△0.3	11,308	△5.2	11,996	△5.4	8,031	△9.0	384.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年2月期2Q	20,867,800株	2021年2月期	20,867,800株
② 期末自己株式数	2022年2月期2Q	1,153株	2021年2月期	1,153株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年2月期2Q	20,866,647株	2021年2月期2Q	20,866,742株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の業績予想の前提条件その他事項につきましては、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が促進される動き等により、社会経済活動のレベルを段階的に引上げていく中で、景気が持ち直しに向かうことが期待されます。しかしながら、依然として感染症の動向により国内外経済を下振れさせるリスクにも十分注意が必要であり、金融資本市場の変動影響等、先行き不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、新型コロナウイルス感染者数の動向が日々変化し、緊急事態宣言の発令による外出自粛や消費者の行動変化による買い控えが依然として続く中、業種・業態を越えた競争の激化等、厳しい状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、スーパーマーケットとして地域社会の人々により充実した生活を提供すべく、「Better Quality & Lower Price」を掲げ、おいしく鮮度の良い商品の販売、価格訴求及びお客さまに支持され信頼される店舗づくりを推進いたしました。

主な取り組みにつきましては、以下のとおりであります。

販売政策におきましては、各種感染拡大の防止策を講じながら通常営業を継続し、商品供給に努め、地域のライフラインとしての役割を果たしてまいりました。4月にはベルクカード会員様200万人突破を記念し、豪華賞品が当たる大型のキャンペーン等を行い、お客様の来店動機を高めてまいりました。ネットスーパー「ベルクお届けバック」、お客様のレジ待ちを解消しスマートなお買い物ができるサービス「スマベルク」は導入店舗を順次拡大し、利便性向上を図ってまいりました。また、移動スーパー「とくし丸」は、さらに拡大展開し、高齢者等に対する買物支援の取り組みを進めました。

商品政策におきましては、商品に特化したイメージチラシを作成することにより、こだわり商品の訴求を行い、また、自社ブランド「くらしにベルク kurabelc (クラベルク)」の取扱いを拡大し、毎日の暮らしにうれしい商品をお求めやすい価格にて順次発売いたしました。

店舗運営におきましては、当社最大の特長である標準化された企業体制を基盤にLSP(作業割当システム)の定着化、適正な人員配置、省力器具の活用による効率的なチェーンオペレーションを推進いたしました。

店舗投資におきましては、2021年7月に埼玉県戸田市に「戸田氷川町店」を新規出店いたしました。また、既存店4店舗の改装を実施し、惣菜及び簡便商品の拡充、快適なお買い物空間を提供するための設備の更新を行いました。なお、2021年3月埼玉県幸手市の「幸手南店」を閉店し、2021年8月末現在の店舗数は123店舗となりました。

物流体制におきましては、自社物流の強みを活かし、商品を産地やメーカーから大量一括調達することにより配送効率を高め、商品の価格強化、品質の安定化を目指しました。また、店舗作業に合わせた配送体制の見直しを引き続き行い、店舗運営の効率化に取り組みしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績は、営業収益(売上高及び営業収入)が149,132百万円(前年同期比106.5%)、営業利益が7,392百万円(前年同期比95.3%)、経常利益が7,781百万円(前年同期比95.5%)、親会社株主に帰属する四半期純利益が5,248百万円(前年同期比90.9%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ7,922百万円増加し144,481百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,078百万円増加し24,333百万円となりました。この主な要因は、売掛金が994百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ6,844百万円増加し120,148百万円となりました。この主な要因は、土地が3,487百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ3,602百万円増加し63,877百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ2,452百万円増加し37,201百万円となりました。この主な要因は、買掛金が3,245百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1,149百万円増加し26,676百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ4,320百万円増加し80,604百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の状況が日々変化中、ワクチンの接種が徐々に拡大し、経済活動が再開される期待も高まる一方、その収束時期は予測困難であり、景気状況も不安定なため、先行き不透明な状況が続くことが予想されます。

これら与件を考慮した結果、2022年2月期の業績予想につきましては、2021年4月9日に公表しております業績予想から変更はありません。今後、業績に大きな影響を及ぼす事項が発生した場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,369	7,577
売掛金	4,282	5,276
商品及び製品	7,013	7,585
原材料及び貯蔵品	258	186
その他	4,331	3,707
流動資産合計	23,255	24,333
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	58,997	58,028
土地	33,083	36,571
その他(純額)	6,294	10,003
有形固定資産合計	98,376	104,603
無形固定資産		
投資その他の資産	1,443	1,557
繰延税金資産		
繰延税金資産	2,371	2,423
差入保証金	8,152	8,622
その他	3,016	2,998
貸倒引当金	△56	△55
投資その他の資産合計	13,484	13,987
固定資産合計	113,303	120,148
資産合計	136,558	144,481

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	17,349	20,594
短期借入金	800	500
1年内返済予定の長期借入金	5,311	5,194
リース債務	906	737
未払法人税等	2,375	2,816
賞与引当金	1,065	1,280
役員賞与引当金	83	40
ポイント引当金	398	412
店舗閉鎖損失引当金	10	—
その他	6,447	5,625
流動負債合計	34,748	37,201
固定負債		
長期借入金	13,911	15,473
リース債務	1,074	747
役員退職慰労引当金	179	175
退職給付に係る負債	307	279
預り保証金	4,496	4,416
資産除去債務	5,048	5,113
その他	509	470
固定負債合計	25,526	26,676
負債合計	60,274	63,877
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,912	3,912
資本剰余金	4,102	4,102
利益剰余金	68,549	72,838
自己株式	△3	△3
株主資本合計	76,562	80,851
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8	2
退職給付に係る調整累計額	△269	△249
その他の包括利益累計額合計	△278	△246
純資産合計	76,283	80,604
負債純資産合計	136,558	144,481

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年8月31日)
売上高	138,594	147,424
売上原価	102,805	110,391
売上総利益	35,788	37,032
営業収入	1,420	1,708
営業原価	504	596
営業総利益	36,704	38,144
販売費及び一般管理費	28,947	30,751
営業利益	7,756	7,392
営業外収益		
受取利息	19	18
受取配当金	1	1
受取事務手数料	281	311
受取退店違約金	8	—
債務勘定整理益	7	8
その他	129	91
営業外収益合計	448	431
営業外費用		
支払利息	46	40
その他	7	2
営業外費用合計	53	42
経常利益	8,151	7,781
特別利益		
固定資産売却益	0	3
受取保険金	567	—
特別利益合計	567	3
特別損失		
固定資産売却損	—	12
固定資産除却損	18	38
火災損失	678	—
特別損失合計	697	51
税金等調整前四半期純利益	8,021	7,733
法人税、住民税及び事業税	2,484	2,549
法人税等調整額	△239	△65
法人税等合計	2,245	2,484
四半期純利益	5,776	5,248
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,776	5,248

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年8月31日)
四半期純利益	5,776	5,248
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7	11
退職給付に係る調整額	22	20
その他の包括利益合計	30	31
四半期包括利益	5,806	5,280
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,806	5,280
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。